

ICTを活用した個別最適・協働的な学びの充実

◆ 教育局の学力向上策の概要

- 各学校の校内研修及びICT利活用の充実を目的とした「上川授業改革担当者協議会」を開催
- 教員等のニーズに対応する「テーマ別研修会」を実施
- 学びの質の向上を目的とした局独自事業「上川管内ICT活用促進事業～Next・IPPO」を実施

◆ 学力向上策に関連した特色ある取組

取組のポイントとその具体

■ 1 市内の全小・中学校を対象にしたICT活用研修会の実施（旭川市教育委員会）

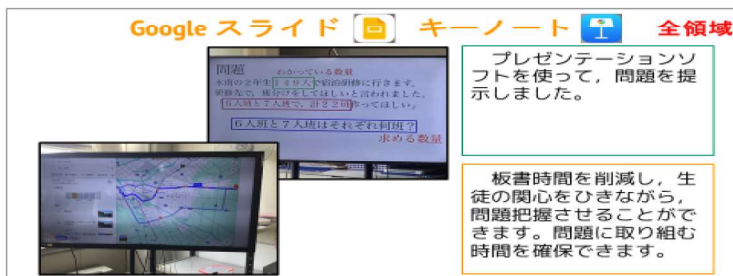
- ・旭川市教育委員会において、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実や、児童生徒の情報活用能力の育成、ICT活用の推進に向けた具体的な取組について、文部科学省のリーディングDXスクール事業指定校における公開授業や講師の講演を通して、教職員のICT活用に係る理解や実践力向上を図る研修会を定期的に行ってきた。



【旭川市教育研修「ICT活用研修会（学校DX編）」における模擬授業の様子】

■ 2 数学の授業を中心としたICT活用場面の設定と実践共有（旭川市内中学校）

- ・「新しいかたちの学びの授業力向上推進事業（中学校数学）」の推進教員を中心に、「学校におけるICTを活用した学習場面」を基に数学の授業における実践を分類・周知した。
- ・Googleクラスルーム上で、旭川市内中学校の実践を即時的に共有できるようにしており、各学校の数学科担当教諭の他、希望する校内研修担当者やICT担当者等も参加している。
- ・数学科の授業で行った実践を他教科等で活用する実践も見られており、本事業の成果が各学校の授業改善の取組につながっている。



【「学校におけるICTを活用した学習場面」を活用した実践の分類】



【Googleクラスルームにおける実践の共有】

◆ 成果・課題

- ・第1回上川授業改革担当者協議会の参加者から、「現在行っているICT機器を活用した校内研修や授業交流において、主体的に取り組む『学習課題の提示の工夫』や協働して学習に取り組める『まとめ方の工夫』など、『授業観の転換』について、校内教員と共通理解を図っていく」といった声があるなど、授業観の転換に向けた校内研修等の改善に向けた意識が高まってきた。
- ・全国学力・学習状況調査の結果分析を基に、児童生徒に身に付けさせたい資質・能力を明確化した上で授業改善に取り組むなど、エビデンスに基づいた具体的な授業改善の方策について、さらに取組を充実させる必要がある。